

6月19日～23日 長崎っ子の心を見つめる教育週間(小中学部)

“いのちを輝かせて生きる、心豊かな長崎っ子の育成”を図るため、生活集会・保健集会や、防犯・安全集会、福江小特別支援学級との交流及び共同学習、命に関する学習活動、授業公開等を行いました。



保健集会では養護教諭から歯の衛生に関する話を聞き、大切な永久歯を守るための正しい歯の磨き方について学びました。



【小学部】福江小学校の特別支援学級との交流及び共同学習では、新転入生の自己紹介や、貨物列車ゲームをしながらの自己紹介、全員でのパラバルーンに取り組み、たくさんの友達や先生と一緒に楽しい時間を過ごすことができました。これから更に充実した交流になりそうです♪



小学部・中学部に分かれて、防犯・安全集会を行いました。スライドを見ながら「いかのおすし」の確認をして、不審者や事故などから自分の身を守る方法を学習しました。



【中学部】1・2年生が6月の校内実習で1枚ずつ名前を書いて折った五島市のごみ袋を、依頼された近隣の幼稚園・保育園に届けに行きました。たくさんの方に喜ばれ、子どもたちもうれしそうにしていました。



7
月
4
日
(火)

日直

小
中
学
部



全クラスで命に関する学習活動を行いました。小学部は、絵本の読み聞かせやスライドを使った話を聞きながら、自分や友達が大切に育てられてきたこと・一人一人が大切な命であることを知ったり、その大切な命を守るために、約束を守ることが大事であることを学んだりしました。あるクラスでは、事前に保護者に書いていただいた子どもたちへの手紙を一人一人聞き、自分がとても大切にされていること、愛されていることを改めて知ってとても幸せそうな表情をしていました。

中学部では、担任の先生の妊娠や出産、育児に関する話を通して、エコー写真や動画を見ながら、子育ての大変さやお子様への思いをたくさん聞き、一人一人が大事に育てられてきたことを学びました。



読書ボランティア“もこもこの会”の皆さんによる、絵本の読み聞かせの会がありました。紙芝居やペープサートなどを使った読み聞かせに、子どもたちは夢中です。

今回は梅雨の時期でもあったので、もこもこの会の皆さんが子どもたち一人一人に作ってきてくださった、ピョンと跳ねるカエルのおもちゃを使いながら、みんなで一緒に手遊び歌を楽しみました😊